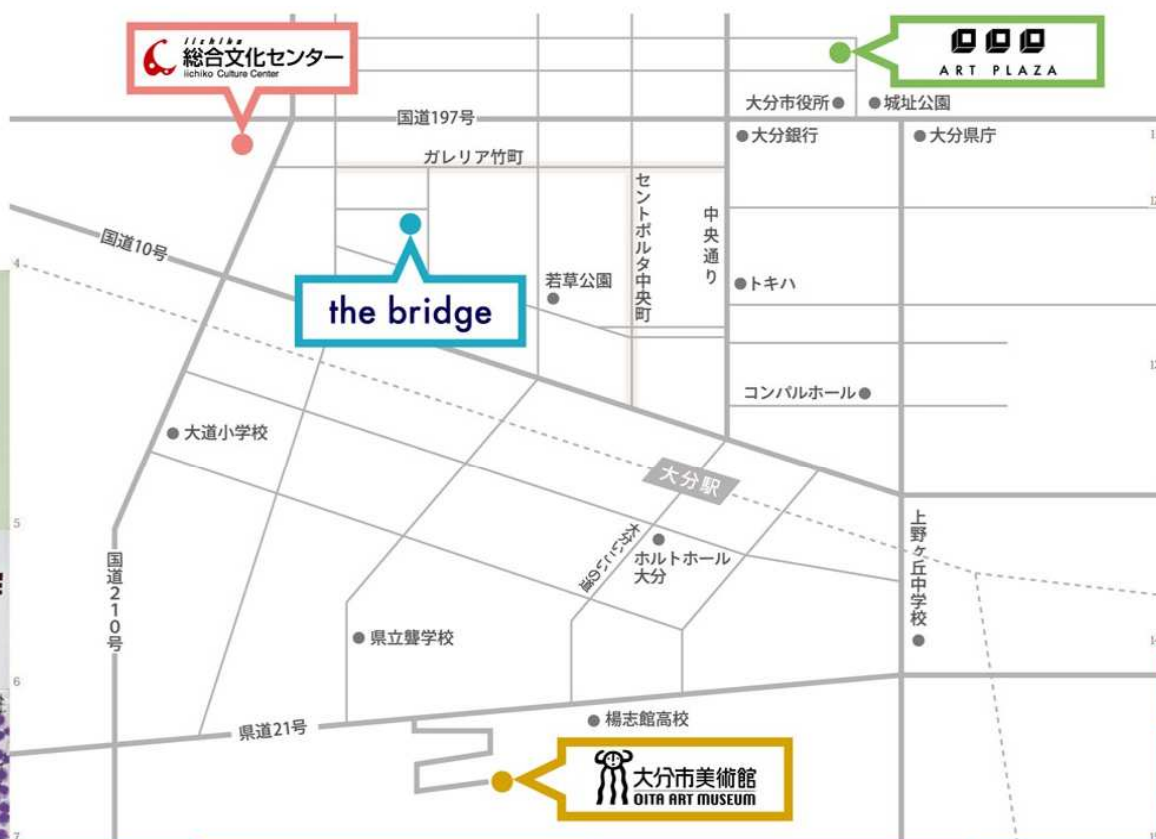


まちなか アートフルロード プロジェクト

2014.9.5 [Fri] - 9.23 [Tue]

観覧
無料

Ichiko
総合文化センター
Ichiko Culture Center

はるかなる宇宙と未来へ
岩澤有徑の世界
9月5日(金) - 9月12日(金)



the bridge / ブリッジ

アートフルロードプロジェクト × 大分県立美術館
life - here and now
9月5日(金) - 9月23日(火)



ART PLAZA

ネオ・ダダと
利岡コレクション
9月5日(金) - 9月23日(火)



大分市美術館
OITA ART MUSEUM

大分市美術館 + 大分県立美術館による
60年代以降の日本の前衛美術の一面
亡霊からの呼び声
- 巨船アルゴ
9月5日(金) - 9月23日(火)



1. 篠原 有司男《ドローイング》/ 2. 四谷 シモン《天使の羽》/ 3. 岩澤 有徑《The World Project》/ 4. 作者不詳《モン族人形》/ 5. 丸山 直文《無題(少年)》/ 6. 宇治山 哲平《精 No.376》/ 7. 中西 夏之《白、紫、黒 菱形 S.f.f-2》/ 8. 井上佐之助《マイスベイス 79》/ 9. 高山 辰雄《聖家族X》/ 10. 菊畑 茂久馬《月光 No.103》/ 11. 作者不詳《カチーナ人形》/ 12. 篠原 有司男《ダラス旅行》/ 13. 赤松 玉女《花の種、小屋の前》/ 14. 菅井 汲《Wind, Sonne, Sugar》/ 15. 池村 レイコ《ローズ色の中をブルーの地平線に向かって》/ 16. 岩澤 有徑《No.010612》/ 17. 高橋 信行《ドイツ風の河》/ 18. hikari kosuge《here and now》/ 19. 吉村 益信《ネオン雲プラン 1》/ 20. 森村泰昌《フェルメール研究(振り向く鏡)》

※6,8,9,12,19.は大分市美術館所蔵. 3.は作家蔵. 18.はthe ground noise Inc.蔵.その他は大分県所蔵

まちなかアートフルロードプロジェクト MACHINAKA ARTFULROAD PROJECT

大分市美術館と大分県立美術館では、大分市の中心市街地に、アートを活かして回遊できる芸術文化ゾーンを形成するため、「まちなかアートフルロードプロジェクト」を推進することとしました。その第一弾として、市美術館をメイン会場に、大分県に寄贈された「利岡コレクション」と市美術館コレクションをコラボレーションさせた展覧会を開催します。また、県立美術館隣のiichiko総合文化センターや、アートプラザ、the bridgeでも作品を展示します。ぜひ、アートをキーワードに、まちなかを散策してみたいはいかがでしょうか。



利岡コレクションとはー

利岡コレクションは、化学者である利岡 誠夫氏が収集した、生活に根ざした南米やオセアニアなどのプリミティブ(原始的)な造形物や現代美術品など約400点で構成されており、その作品群には素朴さの中に作者の沸き起こる創造への熱い想いを感じることができます。



大分市美術館+大分県立美術館による
60年代以降の日本の前衛美術の一側面
亡霊からの呼び声ー巨船アルゴ

大分県立美術館長 新見 隆のキュレーションにより、利岡コレクションと大分市美術館の収蔵作品を組み合わせて展示します。これまでにない出会いの中で、それぞれの魅力がより一層輝きを増すものと思います。また、アートによるまちづくりをめざして取り組む今回の連携は、ギリシア神話で、50人の勇士が財宝を求めて巨船アルゴで旅立ったことになぞらえることもできます。大分市美術館と大分県立美術館の新たな船出をぜひご覧ください。

9月5日(金)ー9月23日(火)

■開館時間 午前10時ー午後6時
(入館は午後5時30分まで)

■休館日 9月8日[月]、
16日[火]、22日[月]

■住 所 大分市大字上野865



はるかなる宇宙と未来へ
岩澤有徑の世界

岩澤 有徑(ありみち)氏は利岡コレクションにゆかりの深い現代美術作家であり、LEDを使ったライトアート作品がコレクションされています。今回はその作品とともに、映像を組み合わせたインスタレーションを行い、人間・自然・生命などの宇宙観を表現します。

9月5日(金)ー9月12日(金)

■場 所 県民ギャラリー

■開館時間 午前10時ー午後6時

■休館日 なし

■住 所 大分市高砂町2-33



ネオ・ダダと利岡コレクション

市美術館のコレクションを紹介している「ネオ・ダダを巡る大分の表現者」展とあわせて、利岡コレクションの現代アート作品を展示します。

9月5日(金)ー9月23日(火)

■場 所 60'sホール

■開館時間 午前9時ー午後10時 ■休館日 なし

■住 所 大分市荷揚町3-31

the bridge /ブリッジ

まちなかアートフルロードプロジェクト × 大分 ヒロガシ シティプロジェクト
lifeーhere and now

9月から来年3月まで市内を舞台に展開させる市民参加・複合型のアートプロジェクト「大分ヒロガシシティプロジェクト」と連携し、大分在住の女性写真家2人の作品と利岡コレクションを同時に展示します。展示スペースには自宅のリビングに模した空間が用意されており、日常生活空間での現代アートの楽しみ方を体験できます。

9月5日(金)ー9月23日(火)

■開館時間 午前11時ー午後11時

■休館日 なし

■住 所 大分市中央町3-3-19

大分市美術館 関連イベント

観覧無料・イベント参加無料

■ギャラリートーク

テーマ 利岡コレクションの魅力

日時 9月6日[土] 午後2時~

場所 1階 企画展示室

講師 岩澤 有徑 氏

定員 なし
(企画展示室受付前に集合)

■映画「ハーブ&ドロシー」上映会

日時 9月14日[日]・21日[日]

午後2時~

場所 2階 ハイビジョンホール

定員 50人(申込み不要、当日先着順)

■ワークショップ〈カオカオ・ミュージアムーDONNAー〉

顔を白く塗って、作品に登場する人のまねをして、その気持ちを表現します。

日時 9月23日[火] 午後1時~5時

場所 1階 企画展示室、チャイルドハウス

対象 小・中学生とその保護者(小学生は保護者同伴)

定員 20人(多数の場合は抽選)

申込 往復はがきに、ワークショップ名、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、学年(未就学児がいる場合は年齢)、電話番号を記入し、9月8日[月](消印有効)までに市美術館「アートフルロードワークショップ」係(〒870-0835 大分市大字上野865番地)へ郵送ください。

■アート対談

テーマ 美術館とアートを活かした、まちなかの魅力づくり

日時 9月7日[日] 午後2時~

場所 2階 ハイビジョンホール

講師 裏 正亘 氏(株式会社the ground noise 代表取締役)
菅 章(大分市美術館長)

定員 80人(申込み不要、当日先着順)

■サロントーク

テーマ 日常生活の中の現代アート

日時 9月15日[月] 午後2時~

場所 2階 ハイビジョンホール

講師 山出 淳也 氏(NPO法人BEPPEU PROJECT 代表理事)

定員 80人(申込み不要、当日先着順)

■ギネス世界記録に挑戦! 夢錦ヘビをつくろう

県の名産「真竹」を骨組みにした全長120mの夢錦ヘビの一部を作り、ギネス世界記録に挑戦します。11月30日[日]に、県内各地で作られた夢錦ヘビの一部が大分市のまちなかで一つにつながり、巨大なヘビが完成します。

日時 9月14日[日]・21日[日] 午前11時~午後5時
(申込み不要、時間内に随時参加可)

場所 2階 ホワイエ(正面入り口右手のスペース)

お問い合わせ



〒870-0835 大分市大字上野865番地 [TEL] 097-554-5800 [FAX] 097-554-5811
[ホームページアドレス] <http://www.city.oita.oita.jp/> → 総合案内「楽しむ」→ 大分市美術館